



主催：日本医療政策機構（HGPI）

共催：認知症の人と家族の会／日本認知症国際交流プラットフォーム

協力：広島大学

2023 G7 広島サミットレガシーイベント

認知症を考える

～共生社会とイノベーションを日本から～

日本がG7の議長国として国際的な諸課題についてリードするタイミングを機に、G7サミットが開催される広島にて、市民社会・研究者・産業界・行政などのマルチステークホルダーが集い認知症について改めて議論するシンポジウムを開催いたします。

本シンポジウムでは、グローバルレベルの政策課題である「認知症」について、日本が国際社会をリードするために必要な「共生社会とイノベーション」の観点から、最新の取り組みや課題、今後の展望について議論を深めます。

2023年5月28日(日)

13:00～17:00

広島大学

霞キャンパス凌雲棟 5F R501

広島市南区霞一丁目2番3号

※オンライン配信はありません

○プログラム：（敬称略・五十音順）

*プログラムは現時点のものであり、調整に応じて適宜変更致します

13:00-13:10・・・開会の辞

黒川 清（日本医療政策機構 代表理事／広島大学 特別顧問／世界認知症審議会（WDC: World Dementia Council） 委員・副議長／政策研究大学院大学 名誉教授）

13:10-14:00・・・パネルディスカッション 1

「日本の認知症国家戦略と国際社会への貢献～G7を振り返って」

パネリスト：

石井 伸弥（広島大学大学院医系科学研究科 共生社会医学講座 特任教授）

鷲巣 典代（認知症の人と家族の会 理事）

和田 幸典（厚生労働省老健局 認知症施策・地域介護推進課 認知症総合戦略企画官）

モデレーター：

栗田 駿一郎（日本医療政策機構 シニアマネージャー）

14:00-14:20・・・基調講演

「認知症をめぐるイノベーションの現状と今後の展望」

岩坪 威（東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻 神経病理学分野 教授／日本認知症学会 理事長）

14:25-15:35・・・パネルディスカッション 2

「認知症治療におけるイノベーションと今後の医療提供体制」

パネリスト：

天野 純子（広島県医師会 常任理事）

粟田 圭一（東京都健康長寿医療センター 研究所 認知症未来社会創造センター センター長）

井原 涼子（東京都健康長寿医療センター 脳神経内科 医長）

岩坪 威（東京大学大学院医学系研究科脳神経医学専攻 神経病理学分野 教授／日本認知症学会 理事長）

川井 元晴（認知症の人と家族の会 理事・山口県支部代表世話人／脳神経筋センター よしみず病院 副院長）

モデレーター：

石井 伸弥（広島大学大学院医系科学研究科 共生社会医学講座 特任教授）

—休憩—

15:50-16:50・・・パネルディスカッション 3

「認知症のリスク低減・早期発見とイノベーション」

パネリスト：

貴島 晴彦（大阪大学大学院医学系研究科脳神経外科 教授／日本正常圧水頭症学会 副理事長）

櫻井 孝（国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 研究所長）

村上 敬子（認知症の人と家族の会 広島県支部世話人代表）

調整中（経済産業省 ヘルスケア産業課）

モデレーター：

栗田 駿一郎（日本医療政策機構 シニアマネージャー）

16:50-17:00・・・閉会の辞

田中 純子（広島大学 理事・副学長）

17:00-17:30・・・ネットワーキング

お申込みは
こちらから↓↓



— 登壇者 —

写真

黒川清

特定非営利活動法人 日本医療政策機構 (HGPI)
〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-9-2
大手町フィナンシャルシティ
グランキューブ 3 階
Tel: 03-4243-7156 Fax: 03-4243-737